

学力向上を図る家庭学習の取組

【行田市教育委員会】

手立て1 家庭学習の呼びかけ指導

定期テスト前1週間の期間に「家庭学習1日2時間半」を呼びかけ、その結果をまとめ、生徒に還元し、家庭学習が習慣化するよう働きかけた。

学校だより第6号より



家庭学習時間
調査結果

	平均学習時間
1年	20.4
2年	18.9
3年	25.6
全体	21.6

一学期の期末テストの最終日であった六月二十日(木)に、期末テスト一週間前(十三日から十九日までの七日間)の家庭学習時間を調査しました。この調査は、生徒の記憶によるものですので厳密とは言えませんが、調査結果は右下表の通りです。

年度当初の「〇〇中学校いきいきプラン推進計画」で、家庭学習の充実を示し、定期テスト前一週間の家庭学習時間の目標を一日2・5時間(週に17・5時間)としています。今回は、この目標を各学年とも達成しました。今後も家庭学習の充実を図るため、学習指導を行っています。ご家庭でもご指導お願いいたします。

先週の十八日(火)から二十日(木)の三日間にわたり一学期の期末テストを実施しました。各学年とも家庭学習時間が「〇〇中学校いきいきプラン推進計画」の目標を達成しました。

▽学校全体の平均は二十一・六時間△

期末テスト一週間前の家庭学習時間を調査

手立て2 「家庭学習の日」の設定

家庭学習への意識を高めるために「家庭学習の日」を設定した。月に1度、家庭学習に取り組むように呼びかけ、部活動など生徒の放課後の活動は実施せずに帰宅させ、家庭学習に取り組むように呼びかけている。

学校だより第8号より



家での学習時間
調査結果

	平均学習時間
1年	1.6
2年	2.0
3年	2.1
全体	1.9

▽学校全体の平均は1・9時間△

本校では、今年度より「家庭学習の日」を設けました。七月十一日(木)はその最初の日でした。これは、家庭学習の習慣の定着をねらいとし、部活動も含め放課後の諸活動を行わず、早く家に帰って家庭学習に取り組んでもらうためのものです。

翌日の調査(左表)では、家での学習時間は学校全体の平均で1・9時間でした。学習内容としては、宿題(58%)が多く、続いては授業の復習(33%)でした。中には、夏休みの宿題を手掛けている生徒もいました。毎回調査を行い、学習指導に活用していきます。

「家庭学習の日」を設定

手立て3 「学習の手引き」(シラバス)の作成・配布

本校の3年間の授業内容、進め方、評価の仕方などをわかりやすく生徒や家庭に理解してもらうために、シラバスを作成した。(全78ページ)

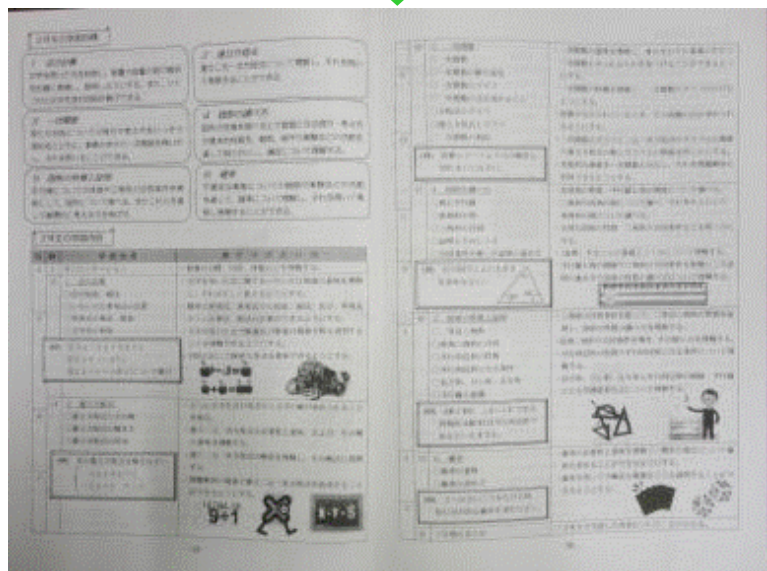
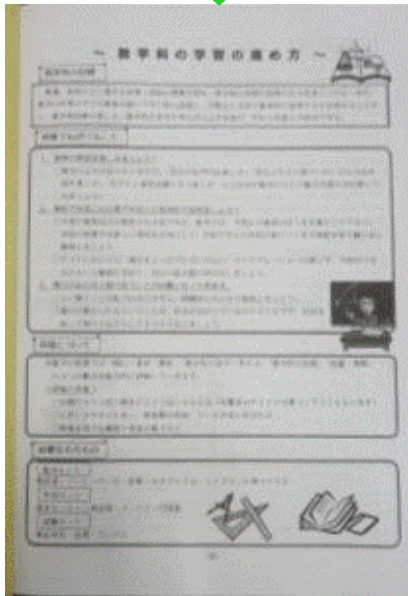
◆各教科の内容◆

(1) 学習の進め方 (A4版1ページ)

- 教科の目標。
- 授業をどのように進めるのか。
- 学力をつけるためにどのように学習(家庭学習)をしたらよいのか。

(2) 学習の内容

- (各学年A4版2ページ)
- 当該学年の学習目標
 - 当該学年の学習内容
 - 身に付けたい力



手立て4 ○○中学校いきいきプラン推進計画への位置づけ

「確かな学力」「豊かな心」「健康・体力」の3つの柱について「○○中学校いきいきプラン推進計画」を作成し、家庭学習の充実を指導の重点に位置づけた。全教職員で共通理解を図り、全校を挙げて家庭学習の充実に取り組んだ。

○家庭学習の充実

- ① 定期テスト前の1週間の家庭学習時間1日平均2時間30分超を実現する。(全担任)
- ② 「学習の手引き」や生活記録ノート、家庭学習ノートなどで毎日の家庭学習の習慣化を図る指導を行う。(全担任)
- ③ 「学習の手引き」などで自主的な学習が活発に行われるよう指導を行う。(全教員)